

全国 140,000 人の人事パーソンが選ぶ
日本の人事部「HR アワード®2019」に、入賞しました。

《業界初》

ストレスチェック結果から組織“活性度”や職務遂行能力低下の“損失額”を算出！
一歩先の組織改善へ | プレゼンティーズム評価分析レポート

株式会社ヒューマネージ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:齋藤 亮三、以下ヒューマネージ)が提供する業界初の新サービス「プレゼンティーズム評価分析レポート」が、日本の人事部「HR アワード 2019」にてプロフェッショナル部門に入賞しましたのでお知らせいたします。

「プレゼンティーズム評価分析レポート」は、先日、「第8回 日本 HR チャレンジ大賞」奨励賞も受賞しており、今回はそれに続く入賞となります。



日本の人事部「HR アワード」は、経営者、人事担当者、管理職をはじめとする全国のビジネスパーソン 140,000 人の会員を有する日本最大の HR ネットワーク「日本の人事部」が、HR 領域において素晴らしい成果を残した企業人事部や HR ソリューション企業、人事担当者にとって有益な書籍を表彰するものです。審査の透明性が高く、HR 業界で最も注目されるアワードと言われ、厚生労働省や経済産業省からも後援されています。

今後、「日本の人事部」正会員からの投票や選考委員会による最終選考が行われ、最優秀賞が決定します。

9月5日からは全国の企業人事からの投票の受付が開始されています。

入賞企業一覧: <https://hr-award.jp/nominate3.html>

受賞した「プレゼンティーズム評価分析レポート」とは、ストレスチェック結果から、組織“活性度”や職務遂行能力低下の“損失額”を算出するサービスです。ストレスチェック『Co-Labo』に標準搭載(無料)され、2019年11月末までに、約700社60万人が受検予定。業界トップの企業様をはじめ、既に多くの導入が決定しています。

▼プレゼンティーズム評価分析レポートについては、こちらから

<https://www.teams-eap.com/service/check/presenteeism.html>

